

豊田市中央図書館だより

よもよも

vol.72
2026 9

ここは、

好奇心を広げてくれる場所

わたしと、図書館 vol.55

あなたにとって豊田市中央図書館は
どんな場所ですか？利用者さんに、図書館の
お気に入りスポットで話を聞きました

へむき そうすけ
邊牟木 爽佑さん

歴史が好きで、特に戦国武将やお城
に興味がある。一緒に写るのは弟の
康佑(こうすけ)さん。



爽佑さんの好きな本
『宇喜多秀家』(コミック版日本の歴史)
加来 耕三/企画・構成・監修
後藤 ひろみ/原作 山田一喜/作画
ポプラ社 K289//

気になったらとことん!

歴史ってめちゃうちゃおもしろい

歴史が大好きだという爽佑さん。まだ学校では歴史の授業は始まっていないそうだが、学校の図書室や中央図書館ではいつも、歴史上の人物の伝記を夢中になって読んでいるという。歴史好きになったきっかけについて、母の由梨さんはこう教えてくれた。「歴史好きの父親から『血筋を辿ると祖先は源氏につながる』という話を聞いて興味を持ったようで、学校や図書館で伝記を読むうちに、歴史への興味がさらに開花しました」

そんな爽佑さんが最近読んだのは岡山県の武将・宇喜多秀家の伝記だ。

「宇喜多秀家が関ヶ原の戦いの後、めっちゃうちゃ遠くに逃亡するのがおもしろかった!まずは岐阜県あたりの人を頼って、そのあと島津義弘っていう人も頼って船で一気に鹿児島まで行くのもすごかった」

爽佑さんは一度ハマると長い時間をかけて同じテーマの本を追いつけるという。これまでに、歴史以外にもウルトラマンや恐竜などに熱中してきた。

「ほくにとって図書館は、好奇心を広げてくれる場所かな。知りたいと思ったきっかけは図書館ではないけど、もっと詳しくなりたいと思った時に図書館に行って知識を広げて詳しくなって。そうしたら、また図書館でもっともっと知りたくなるんだ。ほくもお父さんみたいにもっと歴史に詳しくなりたい!」

撮影場所 4階児童コーナー 写真 鷹巣由佳

ほかにも思い出の作品がいっぱい！



『人魚の眠る家』

幻冬舎 913.6/ヒガ /

離婚間近の夫婦を襲った突然の悲報。不慮の事故で脳死となった娘。2人は最新技術を使い娘と暮らすことを決意する。

●母と娘の深い愛情を描いたラストシーンに感動しました●登場人物それぞれの命に対する考え方や倫理観が細かく描かれており、多角的に考えさせられる作品。また作中に登場する開発品のトライアンドエラーの描写がとてもリアルでおもしろかった

『ある閉ざされた雪の山荘で』講談社 913.6/ヒガ / ●ミステリーでドキドキ！●映画もおもしろかった！
『おれは非情勤』集英社 913.6/ヒガ / ●小学生向けの雑誌で連載していた短編集。大人が読んでもおもしろい！
『麒麟の翼』講談社 913.6/ヒガ / ●東野ファンの甥っ子が、中学校の修学旅行で舞台である日本橋に行くとき意気込んでハードカバーの分厚い本を荷物に入れていたという思い出があります
『素敵な日本人』光文社 913.6/ヒガ / ●素敵な主人公たちに笑ったり怒ったり…ひねりのきいたオチも Good！
『天空の蜂』講談社 913.6/ヒガ / ●600ページを超えるかなりの長編ですが、全く飽きることなく読むことができた。原案について考えさせられる作品
『毒笑小説』集英社 913.6/ヒガ / ●短編集もおもしろい！！ブラックユーモアたっぷり！いつもと一味違う東野圭吾が楽しめます。『誘拐天国』が一番好きです
『白鳥とコウモリ』幻冬舎 913.6/ヒガ / ●東野さんの優しい人柄が伝わる、とても好きな作品です
『魔球』講談社 913.6/ヒガ / ●読む前と読んだ後で“魔球”の意味が180度変わる、東野圭吾ならではの作品

図書館スタッフのわたしの好きな本

『人生で残酷なことはドラゴンズに教えられた』

富坂 聡 / 著 小学館 783.7/トミ /



勝てない旧々も愛おしい竜の歴史

今年のプロ野球開幕前の順位予想では、とても多くの解説者がドラゴンズAクラス入りと言っていたのに…。ドラゴンズって何か残念なところがたくさんあるんです。ありすぎるんです。この本には、その残念歴史とそれでもドラゴンズを応援し続けるファンの心情が書かれています。強くても弱くても残酷な思いを味わい続けてきたドラファンは、涸れない泉を持っています。それって人生で一番大切なことかも?! あ、来年こそは優勝するぞー!!

スタッフ 高井 好きな選手は大野雄大投手



『プラチナデータ』

幻冬舎 913.6/ヒガ /

連続殺人事件の DNA 捜査で自らが犯人と判定された科学者が、逃亡しながら隠された陰謀と自身の秘密に迫る。

●DNA による犯罪捜査の優れた点と倫理的な問題がはっきりと描かれていて考えさせられる



『流星の絆』

講談社 913.6/ヒガ /

両親を殺された三兄妹は流れ星に復讐を誓う。14年後、詐欺師となった彼らに絶好の復讐の機会が訪れる。

●小説を読むことを趣味にするきっかけになった本。幼い兄妹の両親殺害に対する復讐劇は読んでいる手がとまりませんでした●兄妹の絆を描く感動の物語がとてもよかったです



『秘密』

文藝春秋 913.6/ヒガ /

事故で妻を亡くした夫。しかし生き残った娘の体には妻の魂が宿っていた。父と娘の切なく奇妙な生活を描く。

●エンディングがとても切ない。映画では、東野圭吾さんご本人が先生役で出演されています



『白夜行』

集英社 913.6/ヒガ /

1973年の未解決殺人事件の被害者の息子と容疑者の娘をつなぐ秘密とは。時を超えて事件の真相に迫る。

●主人公2人が過酷な運命の中で生きていく姿に胸が締め付けられ、引き込まれました。読み終えた後も長く心に残る一冊●心がギュッとなる切なさが未だに忘れられない。二度と読みたくないくらい切ないが、何度も読んでしまっている



DVDでも東野作品が楽しめる！

上記マークの付いた作品は、映像化作品のDVDを所蔵しています。1人1点まで貸出もOK！映像作品ならではのドキドキや感動を、ぜひお楽しみください。



中央図書館3階で関連展示実施中！

東野圭吾著作のほか、松本清張、筒井康隆など影響を受けた作家の著作なども展示しています。

図書館利用者 & スタッフが選んだ好きな作品上位5作品



『容疑者Xの献身』

文藝春秋 913.6/ヒガ /

天才物理学者・湯川学が殺人事件の真相解明に挑む「ガリレオ」シリーズ第3作。湯川の友人・天才数学者が密かに想いを寄せる親子を守るために企てた完全犯罪。切なく衝撃的な愛の物語。

●読書の楽しさを教えてくれた作品●完璧すぎるアリバイ作りと伏線の張り方が素晴らしく、読んだ時の感動が忘れられません●思いもよらないトリックで、途中で出てくる違和感が最後にひとつに繋がるところがすごい●天才数学者が仕掛けたあまりにも切ないトリックと、見返りを求めない純粹すぎる献身。それは美しくもあり、どこか狂気すら孕んでいてしばらく余韻が残った。単なるミステリーを超えた人間の心の深淵に触れる作品



『眠りの森』

講談社 913.6/ヒガ /

刑事「加賀恭一郎」が難事件に挑むシリーズ第2作。バレエ団で起きた殺人事件を捜査する加賀は、あるバレリーナに惹かれながら、華やかな舞台裏に潜む悲しい真相に迫っていく。

●主人公の人柄が好き●バレエ界の狭く複雑な人間模様と切ないストーリーに引き込まれます●加賀シリーズ序盤の最高峰。ヒロインのセリフがとても印象に残る



『マスカレード・ホテル』

集英社 913.6/ヒガ /

一流ホテルに潜入捜査する刑事と従業員の活躍を描く「マスカレード」シリーズ第1作。連続殺人予告を阻止するため、立場の違う2人がパティを組み、仮面をかぶる宿泊客の謎に挑む。

●人生で初めて読んだ大人向けの小説で思い出深い。作品の中に描かれる生き生きとした人が大好きで何度も読み返している●最初から最後まで「この人が犯人？」とハラハラドキドキ。刑事とホテルマンの互いの仕事人としてのプライドがぶつかり合うところがおもしろい●2人の関係が明るい先に繋がりそうなところが好き

ありがとう、東野圭吾さん 特集 わたしたちの心に残る一冊

今年7月、惜しまれつつもその生涯を閉じた、日本を代表するミステリー作家・東野圭吾さん。今回の特集では、利用者のみなさまとスタッフに実施したアンケートをもとに、東野作品の魅力がたっぷり味わえる作品を、思い出の詰まったコメントと共に紹介します。あなたにとっての「最高の一冊」に、きっとまた出会えるはずです。

ひがしのけいこ ●1958年大阪府生まれ。エンジニアとして勤務しながら、85年『放課後』で第31回江戸川乱歩賞を受賞しデビュー。『秘密』で日本推理作家協会賞、『容疑者Xの献身』で直木賞、本格ミステリ大賞、『祈りの幕が下りる時』で吉川英治文学賞などを受賞。今年8月には「ガリレオ」シリーズの最新長編『永遠の記憶』が発行された。



『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

KADOKAWA 913.6/ヒガ /

悪事を働き廃屋に逃げ込んだ3人の若者。そこは過去と手紙が繋がる不思議な雑貨店だった！時空を超えたやり取りが人生に迷う人々と若者たちの運命を変えていく、心温まる連作短編集。

●本格ミステリーのイメージが強い東野作品の中で、今作は少しファンタジックなお話で読みやすい●人と人との繋がりを描いた心温まる一冊。点と点が線になっていく様がお見事でした



『手紙』

文藝春秋 913.6/ヒガ /

強盗殺人犯の兄を持つ弟・直貴。進学も就職も「殺人犯の弟」というレッテルが阻む。月に一度獄中の兄から届く手紙を複雑な思いで受け取り続けた末に下したある決意とは。

●主人公の気持ちの揺れが丁寧に描かれていて心打たれました●兄のせいで人生が狂ってしまいがちながらも成長していく弟と、いつまでも変わらない兄のギャップに考えさせられた。最後は涙なしでは読めなかった

9月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

暮らしを守る
認知症を知ろう！
(豊田市高齢福祉課連携)
よもよも×ありがとう、東野圭吾さん
トヨタで働く人を選ぶ!わたしの本棚
(トヨタ博物館クルマの図書室連携)
本を読んで新しいことに挑戦しよう！
～デジタル活用編～
【ティーンズ】
プレコンセンションケア特集

【ティーンズ】#Teens Voice

4階

ダメージ回復大作戦
体調や機具合が気になるあなたへ
こころの相談～こころを守る～
(豊田市保健支援課連携)
【児童】「とびだすしかが楽しい！」
ポップアップカード講座」PR展示
【自動車】
だいしゅうごう!!はたらくクルマ

5階

愛知・豊田でスポーツの祭典を楽しもう！
【映画】白鳥とコウモリ
(イオンシネマ豊田 Kitarara連携)
【企画展示】119番通報に関する広報
(豊田市消防本部指令課主催)
【企画展示】救急医療に関する広報
(豊田市消防本部警防救急課主催)
【企画展示】まろう!私たちの地球
～みんなで始めるエコな取組～
(とよた・ゼロカーボンネットワーク協議会主催)

9月の図書館カレンダー

1 火
2 水 録音図書編集ボランティア養成講座
3 木
4 金
5 土
6 日
7 月 休館日
8 火
9 水 録音図書編集ボランティア養成講座 赤ちゃんのための絵本講座(0歳児)
10 木 赤ちゃんのための絵本講座(1歳児)
11 金 シニアセミナー 楽しく体を動かすフラトレ
12 土
13 日 一日図書館職員体験
14 月 休館日

15 火
16 水 録音図書編集ボランティア養成講座
17 木
18 金 シニアセミナー 楽しく体を動かすフラトレ
19 土
20 日
21 月
22 火
23 水 録音図書編集ボランティア養成講座
24 木
25 金
26 土 ポップアップカード講座
27 日
28 月 休館日
29 火
30 水

よみりん・かたるん 4コマ劇場



PICK UP 中央図書館イベント情報

9/1(火) 第11回とよた手作り絵本展 ～30(水) 作品募集

応募作品は、10月23日(金)～11月3日(火)の間
中央図書館 6階多目的ホールで展示します

対象 アマチュアの方(商業出版していない方)
作品 サイズ・形・画材・技法自由、生成AI使用不可
応募 4階総合案内に直接持参するか、宅配便元払いにて送付
送付先 〒471-0025愛知県豊田市西町1-200
豊田市中央図書館内「とよた手作り絵本展作品」係

10/9(金) シニアセミナー 10:30～12:00 音読でイキイキ生活! & 交流会

文学作品や早口言葉、豊田の昔話などを
みんなで楽しく音読します

場所 6階多目的ホール 定員 先着20人
対象 60歳以上(60歳未満応相談)
申込み 9月10日(木)10:00から、中央図書館4階総合案内
電話、HPIにて受付

9/26(土) とびだすしかが楽しい! 13:30～15:30 ポップアップカード講座

簡単なしかを覚えて、オリジナルのポップアップ
カード作りに挑戦する講座です

場所 6階多目的ホール 定員 抽選30人
対象 5歳～小学生(小学2年生以下は保護者1人同伴)
講師 嵐田 康平 氏(鎌倉のしかけ絵本専門店 メッゲンドルフアー代表)
申込み 9月11日(金)までに、中央図書館各階総合案内
HPIにて受付※当選者のみ9月15日(火)までに連絡

10/17(土) 豊田市出身ミステリー作家 10:30～11:30 岬陽子氏講演会 挑戦への第一歩

ご自身の体験談を交えながら、小説を書くきっかけ
や挑戦することの大切さについて語っていただきます

場所 6階多目的ホール 定員 先着30人
対象 高校生以上
申込み 9月15日(火)10:00から、中央図書館各階総合案内
電話、HPIにて受付

よもよも

豊田市中央図書館だより vol.72
2026年9月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田参合館内 TEL 0565-32-0717
休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日～1月4日)
特別整理休館日(12月1日～4日) 開館時間 10:00～20:00

豊田市中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行っています。

中央図書館 HP
図書の検索・予約
利用案内はこちら

